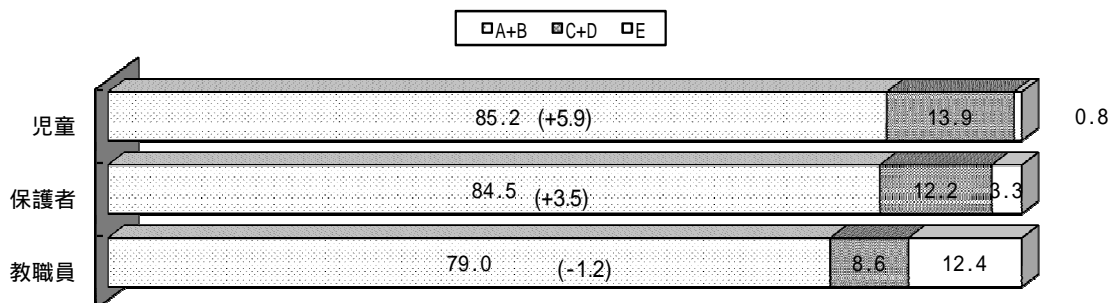
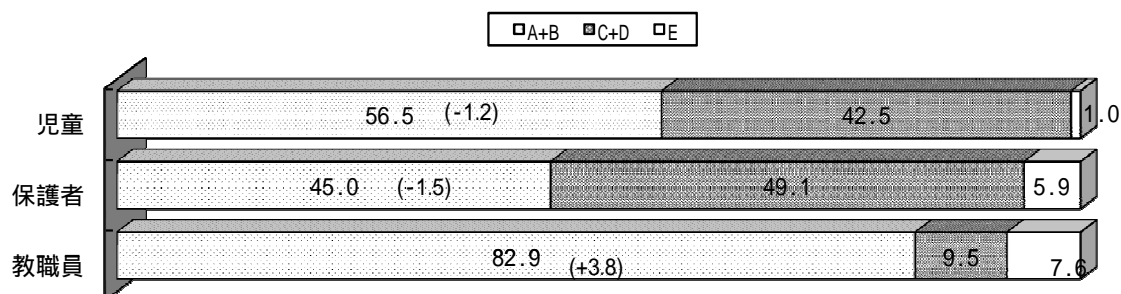


## 10 学校から緊急時の対応が知らされている等、学校は安全に配慮している。



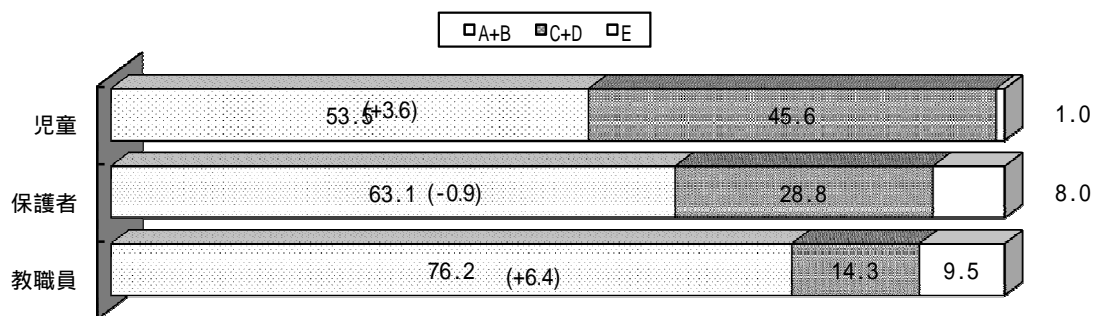
〔分析〕 「児童の安全確保」は学校においては最も重要なことである。不審者情報への対応などを含めたマニュアルの整備等による児童の安全確保に加え、児童自身が校区の危険箇所を知り、危険回避の方法などを身につけていけるように各校で日常的に安全指導がおこなわれている。

## 11 地域やPTA行事によく参加している



〔分析〕 「学校」「家庭」「地域」の連携が児童の成長には大切である。保護者の参加率を上げるためには、今以上に学校から児童・保護者への働きかけ〔アナウンス〕が必要である。

## 12 教室は勉強しやすい雰囲気だと思う



〔分析〕 教職員、児童とも昨年度より肯定的回答が増えた。今後も、教室の「整理整頓」や「清掃活動」について指導の充実を図るとともに「落ち着いて学習」に取り組める環境づくりについて、継続的に取り組む必要がある。